

２ 実質収支の状況

一般会計における歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は６４億６，８４２万円の黒字となっている。

歳入総額の中には翌年度へ繰り越すべき財源２７億８，２２９万円が含まれており、形式収支からこれを差し引いた実質収支は３６億８，６１４万円の黒字、単年度収支は８，８７６万円の黒字となっている。

また、特別会計における実質収支は３１億２，５８１万円の黒字、単年度収支は４億８，１６５万円の赤字となっている。

一般会計および特別会計の実質収支

(単位：円)

区 分	一 般 会 計	特 別 会 計
歳入決算額 A	510,609,813,338	104,170,254,026
歳出決算額 B	504,141,391,577	101,036,960,432
形式収支 C = A - B	6,468,421,761	3,133,293,594
翌年度へ繰り越すべき財源 D	2,782,286,149	7,482,500
実質収支 E = C - D	3,686,135,612	3,125,811,094
平成２１年度実質収支 F	3,597,379,166	3,607,464,101
平成２２年度単年度収支 G = E - F	88,756,446	△ 481,653,007

また、普通会計ベース（一般会計と特別会計を合算し重複分等を控除した統計上の会計）の実質収支は４１億４，３３０万円の黒字で、単年度収支は８，９０７万円の黒字となっている。

普通会計ベースの実質収支

(単位：千円、％)

区 分	平成２２年度 A	平成２１年度 B	対前年度比較	
			増減額 C = A - B	増減率 C / B
歳入決算額 ①	504,266,853	506,185,431	△ 1,918,578	△ 0.4
歳出決算額 ②	495,635,161	497,785,333	△ 2,150,172	△ 0.4
形式収支 (③=①-②)	8,631,692	8,400,098	231,594	2.8
翌年度へ繰り越すべき財源 ④	4,488,393	4,345,868	142,525	3.3
実質収支 (⑤=③-④)	4,143,299	4,054,230	89,069	2.2
単年度収支 (⑥=当年度実質収支額-前年度実質収支額)	89,069	442,821	△ 353,752	△ 79.9
積立金 ⑦	12,211,287	12,657	12,198,630	著増
繰上償還金 ⑧	0	16,973	△ 16,973	皆減
積立金取崩額 ⑨	0	547,251	△ 547,251	皆減
実質単年度収支 (⑩=⑥+⑦+⑧-⑨)	12,300,356	△ 74,800	12,375,156	著増